

管理者 リーダー 中堅 初任者

受講料助成 有 無

グループワーク 有 無

～知っておいて損にならないメソッドとは～
令和7年度 災害時に役立つ介護技術研修
開 催 要 綱

- 1 趣 旨 東日本大震災の発生から14年が経過し、また南海トラフ地震の発生が危惧されている中、昨年1月の能登半島地震では、現在も本県から多くの福祉関係者の方々がサポートに入っています。このような状況から、福祉サービス利用者の日常生活を支える社会福祉施設や事業所においては、災害に対する日頃の備えが喫緊の課題となってきています。本研修では、介護職員の災害時における役割や対応を学ぶとともに、身近にあるものを利用した介護技術を学びながら災害に対する心構えを習得し、職員自ら気づき、考え、行動できるようになることを目的に開催します。
- 2 主 催 社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会
- 3 対 象 者 福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員

4 期日・会場・定員

期 日	会 場	定 員
6月9日(月)	可児市福祉センター 1階 大ホール (可児市今渡682番地1)	会場受講100名

※この研修は会場でのみの開催になります。
※今後の状況によっては、延期又は中止となる場合があります。

5 プログラム ※当日の進行状況により内容を一部変更する場合があります。

時 間	内 容
9:30～9:55	受付
9:55～10:00	開会・オリエンテーション
10:00～12:30	講義①「災害基礎知識」「災害場面に対応した支援」など ◆演習1「ライフラインが停止した状態での対応」 ◆緊急時搬送方法の体験・動画視聴 解説
12:30～13:30	昼食・休憩
13:30～16:30	講義②「災害場面に対応した支援」(続き) ◆演習2「災害場면을想定した避難支援」 ◆演習3「災害時の生活支援技術」 紹介 身の回りのものを活用した避難時の対応・方法の紹介
16:30	閉会

※演習については施設事例と在宅事例に分かれて、1グループ6人でグループワークを行います。

6 講師 高野 晃伸（たかの あきのぶ）氏 中部学院大学短期大学部社会福祉学科 教授

- 愛知県一宮市生まれ
- 日本福祉大学大学院社会福祉学科研究科福祉マネジメント専攻修士課程修了
- 長年現場で活躍され生活支援員・施設長を勤める
- 現在は中部学院大学短期大学部社会福祉学科教授として学生の指導に携わる
- 被災地へ出向きボランティア活動を行っている
- 現在大学他幅広い分野で介護職の指導にあたっている
 - <編集協力>災害時要介護者へのケア（中央法規出版）
 - <筆頭執筆者>介護福祉士養成校（大学、短期大学）における防災対策及び災害の支援に関する教育の実態 他

7 受講料 1人につき6,000円（税込み）
（本会指定口座への事前振込み必要。詳細は、申込締切後に通知します。）

8 申込方法 「岐阜県社協研修WINCシステム」に必要事項を入力し、4月15日(火)～5月14日(水)までにお申し込み下さい。なお、従来の紙による申し込みの場合は、別紙申込書に必要事項を記入し、下記あてFAXください。受講の可否については、申込み締め切り後に通知します。
研修日の2週間前になっても案内がお手元に届いていない場合は、当センターまでお問い合わせ下さい。

岐阜県社協研修 WINC システム <https://gifu.fukushijinzei.jp/trainingManagement/entry/>

9 昼食 幹旋はいたしませんので各自で準備ください。なお、会場内での飲食は可能です。

10 受講料 助成 この研修は「岐阜県介護職員資質向上支援事業実施要綱」（資質向上支援）及び「岐阜県介護福祉士等届出者研修助成事業実施要綱」（届出助成）に規定する研修に該当します。
対象者に該当し支援を希望する場合は、上記要綱に規定する資質向上支援申請書もしくは届出助成申請書を研修WINCシステムから出力し、5月14日(水)必着にて郵送で提出ください。
（要押印のため、FAX不可）
申込期間内に申請書が届かなければ、助成を受けることはできません。

11 留意事項 (1)マスク等、感染症対策を心掛けて下さい。
(2)服装の指定はありませんが、研修中は節度ある服装を心がけるとともに、空調等による体感温度には個人差がありますので、上着等を持参ください。
(3)今後の状況により、延期もしくは中止となる場合があります。また、暴風雨等の災害や不測の事態により、本研修の開催を延期する場合は、研修開始3時間前を目途に本会ホームページに掲載しますので、ご確認ください。

※岐阜県社会福祉協議会 <https://www.winc.or.jp/>

12 申込み・問い合わせ先



社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会 岐阜県福祉人材総合支援センター

（担当：高橋・柴田）

〒500-8385 岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内

TEL 058-278-1823 / FAX 058-276-2571 / E-mail kenshu-center@winc.or.jp

会場【可児市福祉センター】



[交通アクセス]

- ・名鉄広見線 日本ライン今渡駅下車 徒歩約 10 分
- ・中央自動車道 多治見 IC から 車で約 20 分
- ・東海環状自動車道 可児・御嵩 IC から 車で約 15 分
- ・国道 248 を北進し、「文化創造センター北」信号を左折し、喫茶「カフェレスト花泉」を左折
- ・「福祉センター前」信号を東進し、喫茶「カフェレスト花泉」を右折

災害時における、職場で何人出勤できて、サービスは何か出来るのか具体的に考えさせられました。いろいろな状況下をシュミレーションする事も大切。あらかじめ決定しておく大切さを教えて頂きました。初動対応を改めて、確認できてためになりました。

【令和6年度 受講者の声】



受講料助成	有	無
-------	----------	---

申込期間	4月15日(火)～5月14日(水)
------	-------------------

**令和7年度 災害時に役立つ介護技術研修
受講申込書**

岐阜県社会福祉協議会事務局長 様 令和7年 月 日

受講申込者	氏名 (ふりがな)	()	性別 ※○をつける	男 ・ 女	
	年代	10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代以上			
	役職	職 種 ※○をつける	介護職・生活支援員・相談員・介護支援専門員・看護職・事務職・管理職・その他 ()		
	分野 ※○をつける ※複数可	高齢者 ・ 障がい者(児) ・ 児童 ・ 社会福祉協議会 ・ その他 ()			
	経験年数	(1) 福祉・介護の業務に従事している年月 (年 月) (2) 現在の勤務先での勤務年月 (年 月) ※令和7年5月末日現在で記入ください。			
所属先	法人名				
	施設・事業所名				
	所在地等	〒 -			
	担当者氏名	TEL () - / FAX () -			
	E-mail				
希望する事例検討 ※○をつける	在宅事例 ・ 施設事例 ・ いずれも可能 ※いずれも可能な場合、本会にて調整を行います				
研修助成制度の利用 ※利用する場合○をつける	<ul style="list-style-type: none"> 介護職員資質向上支援事業 介護福祉士等届出者研修助成事業 (初回利用 ・ 2回目以降利用) ※別途、申請書を5月14日(水)必着で郵送してください。				

※5月14日(水)必着で本会へ郵送またはFAXにてお申込みください。

Web上で受講申し込みができる「岐阜県社協研修WINCシステム」もぜひご利用ください。

※受講料助成を希望する場合は、別途申請書を申込期間内必着で郵送してください。

申込期間内に申請書が届かなければ、助成を受けることはできません。

【個人情報の取り扱いについて】この申込書に記載された個人情報は、運営管理の目的にのみ使用させていただきます。

【申込み先】社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会 岐阜県福祉人材総合支援センター (担当: 高橋・柴田)
〒500-8385 岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉・農業会館内
TEL 058-278-1823 / FAX 058-276-2571 / E-mail kenshu-center@winc.or.jp